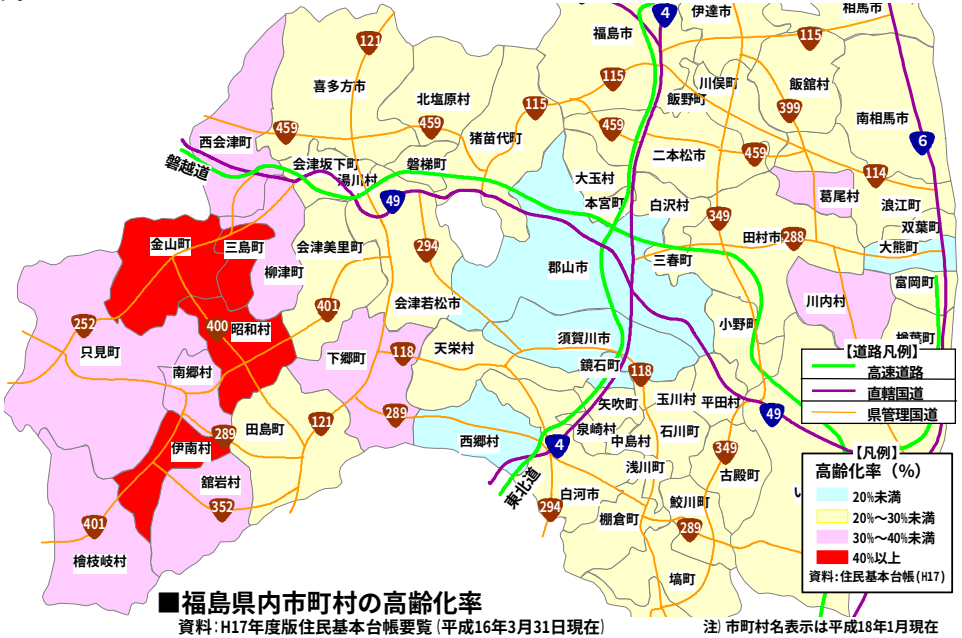
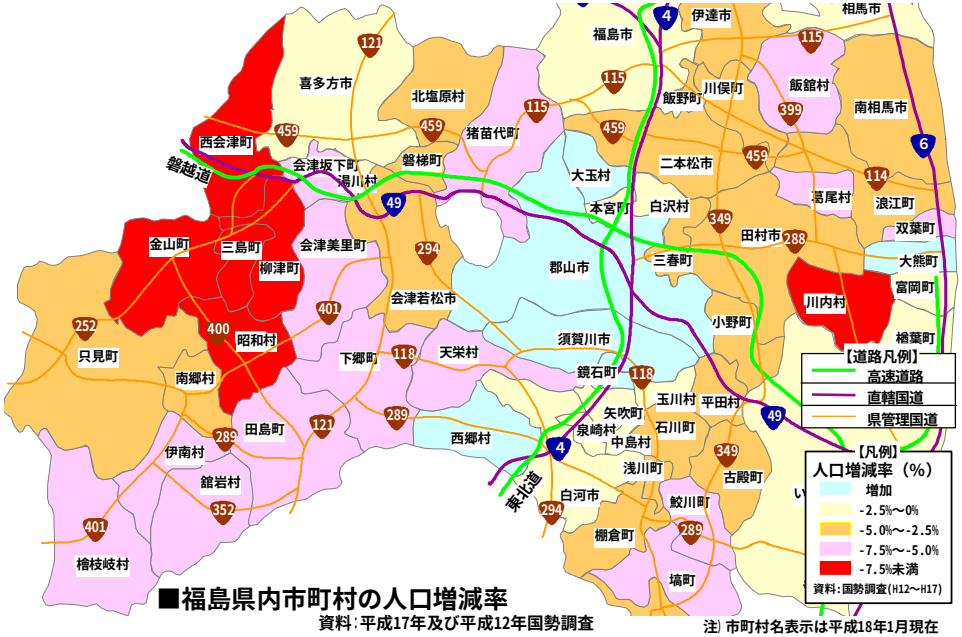
著しい高齢化と大幅な人口減少により　地域の除雪も限界に

・豪雪による被害が集中した会津地域は、福島県の中でも特に大幅な人口減少と著しい高齢化が進んでいる地域です。
・これらの地域では、除雪の担い手不足から、連日の大雪により地域に及ぼす影響は、甚大なものがあります。



■福島県内市町村の高齢化率
資料：H17年度版住民基本台帳要覧（平成16年3月31日現在）　注）市町村名表示は平成18年1月現在



■福島県内市町村の人口増減率
資料：平成17年及び平成12年国勢調査　注）市町村名表示は平成18年1月現在


「家がつぶれる」
高齢の村 除雪限界
豪雪と闘う
募る孤立の不安

■高齢者集落の除雪状況を伝える新聞記事
出典：福島民報（平成18年1月13日）


除雪の手届かず
会津地方の大雪
家屋倒壊の危険も
職員総出 高齢者宅へ

■高齢者集落の除雪状況を伝える新聞記事
出典：福島民報（平成18年1月7日）







■右上：田島町における除雪状況
（撮影日：平成18年1月18日）

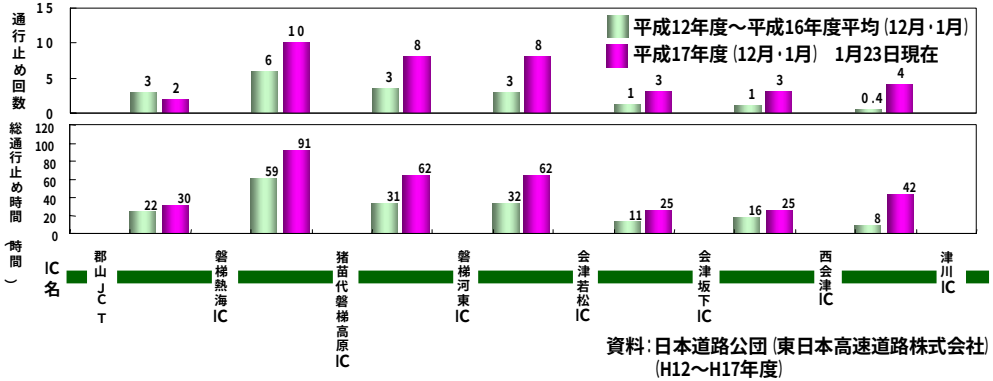
■左上：三島町における住民の除雪状況
（撮影日：平成18年1月9日）

■左下：只見町における住民の除雪状況
（撮影日：平成18年1月6日）

◆豪雪による道路交通等への影響

磐越自動車道の通行止め回数が２～3倍に増加

・平成17年12月～平成18年1月23日現在、磐越自動車道（郡山JCT～津川IC）の雪害による通行止め回数は、過去５年の平均の２～３倍、総通行止め時間も1.5～2倍に増加しています。



資料：日本道路公団（東日本高速道路株式会社）
（H12～H17年度）

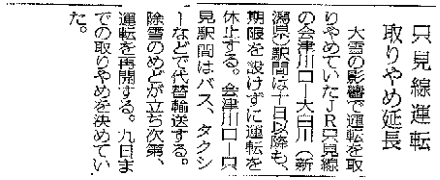
■磐越自動車道の通行止め回数（雪害によるもの）

ＪＲ磐越西線・只見線及び会津鉄道で運転見合わせが頻発、最大2，000人/日に影響

・平成18年1月25日現在、ＪＲの３区間で３日以上の運転見合せ、１日最大2,000人に影響を及ぼしました。
・会津鉄道においても、12月23日、12月26日に相次いで列車が立ち往生しました


会津鉄道立ち往生
田島駅で１時間半
二十六日午後六時三十分ごろ、田島町の会津鉄道…駅の手前…同線の…

■会津鉄道の事故を 伝える新聞記事
出典：福島民友(平成17年12月27日)


只見線運転
取りやめ延長
大雪の影響で運転を取りやめていたJR只見線の会津川口―大日川（新潟）駅間は十日以降も、期限を設けずに運転を休止する。会津川口―只見駅間はバス、タクシーなどで代替輸送する。除雪のめどが立ち次第、運転を再開する。八日までの取りやめを決めていた。

■バス、タクシー等による代替輸送を伝える新聞記事
出典：福島民報　（平成18年1月9日）



■会津地方の運転見合わせ状況　資料：各新聞社記事

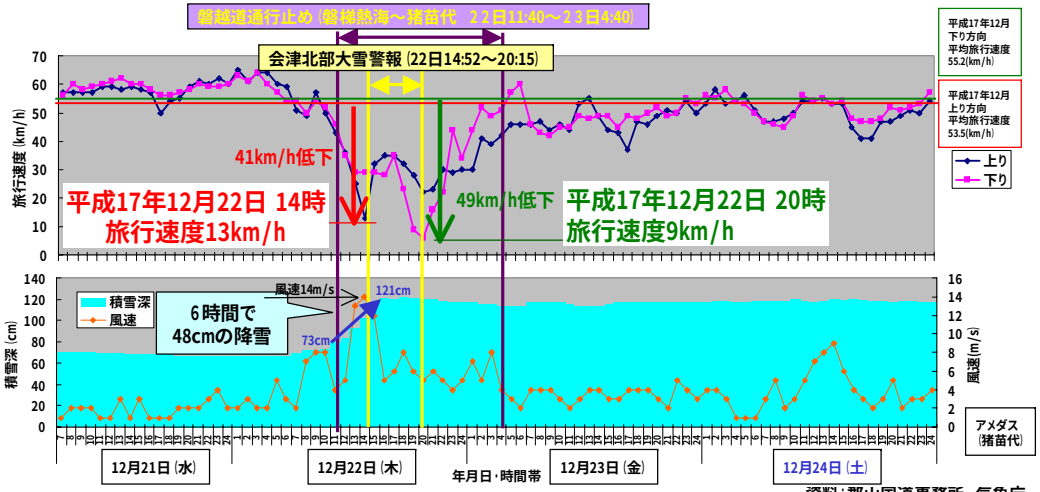

雪崩警戒で運行数制限

■雪崩警戒による運行数制限を伝える新聞記事
出典：福島民報
（平成18年1月14日）

◆平成17年12月22日の国道49号の状況

磐越自動車道の通行止めにより、国道４９号で渋滞

・平成17年12月22日の吹雪により、国道49号の旅行速度は上り方向で最大41km/h、下り方向で最大49km/hの低速状況となりました。
・さらに、磐越自動車道の通行止が重なったため、国道49号に交通が集中し、渋滞が深夜まで続きました。



資料：郡山国道事務所　気象庁

■国道４９号の旅行速度（熱海）及び周辺の積雪深（猪苗代）



※スタック：自動車の駆動輪が 空回りし立ち往生してしまうこと

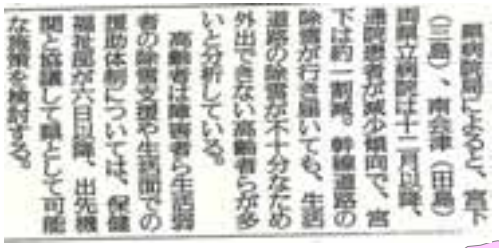
平成17年12月23日　0:08　強清水（上り）
平成17年12月22日 20:22　中山登坂車線（上り）

■平成17年12月22日の国道４９号の渋滞状況

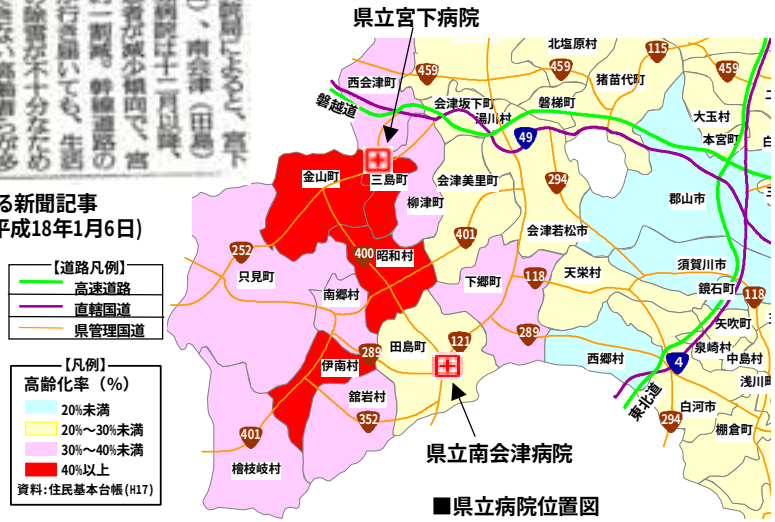
資料：郡山国道事務所

南会津の県立病院の通院患者が減少

・豪雪により、生活道路の除雪が行き届かないため、通院できない高齢者がいたためと推測されます。


高病院別によると、宮下（三島）、南会津（田島）両町立病院は十二月以降、通院患者が減少傾向で、宮下は約一割減。幹線道路の除雪が行き届いても、生活道路の除雪が不十分なため外出できない高齢者らが多いと分析している。
高齢者は障害や生活弱者の除雪支援や生活面での援助体制については、保健福祉部が六日以降、出先機関と協議して県として可能な施策を検討する。

■来院者の減少を伝える新聞記事
出典：福島民友（平成18年1月6日）



■県立病院位置図

緊急搬送時間が２倍に増加

・豪雪により、只見町の朝日診療所から会津若松市内の病院までの所要時間は、無雪期の約２時間から、１時間遅れ約３時間かかりました。
・また、道路状態が悪く救急車がスピードを出せないことに加え、幹線道路から外れた路地に進入できないこともあり、南会津消防本部只見出張所から只見町塩沢地区までの所要時間は、無雪期約１６分のところ、約２倍の約２９分かかりました。



［只見町～会津若松市］



［只見町出張所～只見町塩沢地区］

■吹雪や道路の積雪の影響による所要時間の変化

豪雪により、地元農業に打撃

・南会津地方の名産「南郷トマト」の生産農家では、大雪の影響で、パイプハウスが雪の重みで倒壊する被害が発生しています。
・会津若松市のイチゴの生産農家では、低温等の影響により、イチゴの生育が遅れています。


雪害 農作物にも影響

北会津
イチゴ 生育遅れる
低温で、気温調節に苦労

温度を上げるためにイチゴにビニールをかける岩渕さん

パイプハウスの雪かきをする酒井さん

■イチゴの生育状況を伝える新聞記事
出典：福島民報（平成18年1月15日）

記録的豪雪により、自治体の除雪費が枯渇

・記録的な豪雪に見舞われた南会津地方の市町村では、今年度の除雪費の９割以上を消費した田島町等、今後の本格的な降雪を前に、除雪費が枯渇し始めています。


田島で除雪費枯渇
補正必至、国の補助に期待

■自治体の除雪費消費状況を伝える新聞記事
出典：福島民友（平成18年1月12日）

関係機関が地域と連携して、除雪作業

・地元ボランティアと、国・県・町の道路管理者が協力し、集中除排雪を行いました。



■下郷町の一斉除雪を伝える新聞記事
出典：福島民報（平成18年1月20日）



■下郷町における除雪状況
（撮影日：平成18年1月19日）


下郷で集中除排雪
雪害防止へ県、市町村連携